

霧島市立医師会医療センター建設工事に係る
施工予定者選定公募型プロポーザル審査結果報告書

令和3年11月

霧島市立医師会医療センター建設工事
施工予定者選定委員会

霧島市立医師会医療センター建設工事
施工予定者選定委員会

委員長	山口 剛
副委員長	内 達 朗
委 員	塩屋 晋一
	堀口 讓司
	佐藤 昭人
	河野 嘉文
	増田 いづみ
	林 康 治
	猿渡 千弘

霧島市立医師会医療センター建設工事実施設計技術協力業務を委託するにあたり、公募型プロポーザル方式により事業者の選定を行いましたので、次のとおり審査結果を報告します。

1 審査結果

霧島市立医師会医療センター建設工事施工予定者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）は、技術提案等審査を厳正かつ公正に行った結果、以下の者を最優秀提案事業者及び次点者に決定しました。

最優秀提案事業者 大成・鎌田・南特定建設工事共同企業体

（VE 提案採用後概算工事費：10,852,600,000 円【消費税及び地方消費税を含む】）

次点者 戸田・末重・曾山特定建設工事共同企業体

（VE 提案採用後概算工事費：11,456,500,000 円【消費税及び地方消費税を含む】）

2 プロポーザル実施方法の決定から技術提案書の提出までの経過

(1) プロポーザル実施方法の決定

令和3年6月24日(木)に第1回選定委員会を開催し、霧島市立医師会医療センター建設工事に係る施工予定者選定公募型プロポーザル実施要項に基づく実施手順を確認するとともに、参加要件、技術評価項目と配点、VE提案作成の条件と範囲、評価の方法に関する事等について決定しました。

(2) 公告

令和3年7月2日(金)事業者選定の実施について公告しました。(霧島市公式ホームページへ掲載)

(3) 参加申込に関する質問書の提出

令和3年7月8日(木)までに、5者から質問書の提出がありました。

(4) 参加申込に関する質問書への回答

令和3年7月14日(水)に、質問に対する回答を霧島市公式ホームページに掲載しました。

(5) 参加申込書の提出

令和3年7月15日(木)から令和3年7月19日(月)まで募集した結果、3者から参加申込書の提出がありました。

(6) 参加資格確認結果の通知

参加申込書の提出があった3者について、参加資格を有することを確認し、令和3年7月26日(月)に参加資格確認結果を通知しました。

(7) 技術提案書等に関する質問書の提出

令和3年8月16日(月)までに、2者から質問書の提出がありました。

(8) 辞退届の提出

令和3年8月19日(木)に、参加申込があった1者から辞退届が提出されました。

(9) 質問書への回答

令和3年8月31日(火)に、質問に対する回答を霧島市公式ホームページに掲載しました。

(10) 技術提案書の提出

令和3年10月1日(金)までに、2者から技術提案書等の提出がありました。

3 技術提案書等審査の経過

(1) 技術提案書等審査の経過

技術提案書等審査は、第2回選定委員会（令和3年10月21日（木）開催）において、次の手順で実施しました。

① 参加資格審査を通過した2者（K者、R者）に対し、個別にプレゼンテーション・ヒアリングを実施しました。

プレゼンテーションは、技術提案書及びVE提案書について30分以内で説明を求めた後、選定委員による30分程度のヒアリング（質疑応答の形式）を実施しました。

② 2者のプレゼンテーション及びヒアリングが終了した後、それぞれの提案について、各委員による採点を行い、技術提案書に関する評価点を算出するとともに、VE提案書の採否を行いました。

(2) VE提案書の採否通知から最終結果までの経過

VE提案書の採否を令和3年10月27日（水）に通知し、VE提案採用後概算工事費見積書について、令和3年11月10日（水）までに提出を受けました。実施要項の規定に基づき実績・技術提案・価格の評価点を算出し、その合計点数が最も高い者を、選定委員会の総意として、最優秀提案事業者にR者（大成・鎌田・南特定建設工事共同企業体）を決定し、次点者をK者（戸田・末重・曾山特定建設工事共同企業体）としました。

4 評価項目及び評価結果

(1) 評価項目・配点

プロポーザルの評価は、実施要項の別表2に示した評価項目・配点で評価しました。なお、技術提案の評価については、提出された技術提案書等及びプレゼンテーション・ヒアリングにより、効果的で有効性が高い提案であるか否かの観点より、総合的に実施要項に記載の評価方法で評価項目ごとに各選定委員が評価を行いました。

なお、実施要項で示した評価方法は以下のとおりです。

<実施要項抜粋>

① 技術提案 B)、C)、E) の評価方法

技術提案の提案に求める内容ごとに審査を行い、プレゼンテーション・ヒアリングで確認したのち、以下に定める評価ポイントを基準として++ (プラスプラス)、+ (プラス)、普通、- (マイナス) 評価を行い、別表2に定める配点を与える。

技術提案 B) ④の評価方法

評価	評価ポイント
++ (プラスプラス)	4項目以上の有効性が高い提案があるもの
+ (プラス)	3項目以上の有効性が高い提案があるもの
普通	2項目以上の有効性が高い提案があるもの
- (マイナス)	評価事項で求めた内容に対し欠落や不明点があり、普通と判断できない。

技術提案 B) ④以外の評価方法

評価	評価ポイント
+ (プラス)	普通の評価者に比べ、その提案の有効性が特に高いこと。
普通	評価事項で求めた内容に対し欠落や不明点がなく、特に問題がない。
- (マイナス)	評価事項で求めた内容に対し欠落や不明点があり、普通と判断できない。

② 技術提案 D) の技術提案の評価方法

提出された工程短縮の提案の審査を行い、プレゼンテーション・ヒアリングで確認したのち、工期短縮の手法として実現性があり有効であると判断した場合、短縮工期を合算した期間ごとに、別表2に定める配点を与える。

③ 技術提案 E) の霧島市内事業者の活用における経済効果額の評価方法

提出された霧島市内事業者の活用における経済効果額の提案を、プレゼンテーション・ヒアリングで確認したのち、提案された経済効果額を達成する手法として実現性があり有効であると判断した場合、別表2に定める配点を与える。また、経済効果額の算入可能な範囲は別表3に定める表の通りとする。

※ 各評価項目の加算点は、項目毎に出席した選定委員全員の平均値とし、小数点第3位を切り捨て、小数点第2位まで求めることとする。

(2) 各評価事項の結果

ア A) 実績評価は、実績に関する評価について、実施要項で定めた別表 1 を基に評価を行いました。
実績評価の会社及び従事予定の配置技術者については、霧島市が求める実績及び資格を有しており、
2者ともに満点（14点）の評価でした。

イ 技術提案評価（B～E）は、4（1）①～③で示した内容で評価を行いました。

ウ F) 参加者の企業形態評価は2者ともに3者のJVによる参加であり、満点（1点）の評価でした。

エ G) 価格評価は、各者が提出したVE提案書において、採用された項目を含めたVE提案採用後概
算工事費の提出を受け、実施要項に示した計算式で算出しました。

VE提案採用後概算工事費

K者 ￥11,456,500,000_

R者 ￥10,852,600,000_

なお、実施要項で示した価格評価及び価格評価点算定式は以下のとおりです。

<実施要項抜粋>

参考価格：￥12,769,000,000_

価格評価は参考見積提案率（%）にて行う。

参考見積提案率（%）＝（VE提案採用後概算工事費／参考価格）×100

【85%：30点】と【100%：0点】を通る直線式により算出される以下のyの値を価格評価点とする。

価格評価点算定式 $y = b \times (1 - x/a)$

x:(参考見積提案率－85%) y:価格評価点 a=15% b=30点

以上、評価の結果は次の通りです。

プロポーザル参加時のアルファベット		K者	R者
企業名		戸田・末重・曾山 特定建設工事 共同企業体	大成・鎌田・南 特定建設工事 共同企業体
A) 実績評価		14.00 点	14.00 点
B) 実施設計段階の実施方針に関する提案	①	4.00 点	3.77 点
	②	3.77 点	4.00 点
	③	4.00 点	4.00 点
	④	8.00 点	8.00 点
C) 施工段階の実施方針に関する提案	①	5.66 点	5.66 点
	②	3.77 点	3.77 点
	③	4.00 点	3.55 点
	④	3.77 点	3.77 点
	⑤	3.77 点	4.00 点
D) 工期短縮の提案		4.00 点	4.00 点
E) 霧島市内事業者の活用に関する提案	①	3.77 点	4.00 点
	②	4.00 点	4.00 点
F) 参加者の企業形態評価		1.00 点	1.00 点
G) 価格		20.55 点	30.00 点
合計		88.06 点	97.52 点
結果		次点者	最優秀提案事業者

5 各提案者に対する講評

K者

技術協力期間においては、初期段階での検討を行う手戻り防止の手法、看護師長経験者を協議に参画させる取り組み、実施設計でのコスト増加を抑制させる手法等、E C Iのメリットを活かす提案が多数ありました。基本設計を改善できる提案においては、多数の提案があり、効果的で有効性が高いと判断された項目が複数ありました。施工段階においては、既存病院及び近隣への配慮、仮設駐車場の台数を要項で定めた台数を上回る提案、入念な工事計画立案を行う提案及び評価の最高点が3ヶ月であったにもかかわらず、工期を最大4ヶ月短縮する提案がありました。地元貢献においては、一部に認められない部分がありましたが、積極的な市内業者の活用、有効なモニタリング手法の提案があり、全体として高い評価となりました。

R者

技術協力期間においては、コアチームによる業務推進、施工時への課題先送り抑制、設計変更に伴うコスト増加を抑制させる手法等、E C Iのメリットを活かす提案が多数ありました。基本設計を改善できる提案においては多数の提案があり、その中には耐震性を向上させる提案もあり、効果的で有効性が高いと判断された項目が複数ありました。施工段階においては、既存病院及び近隣への配慮、アフターケアチームとCSセンターによる引き渡し後のケア、雨天に左右されない工事計画及び工期を3ヶ月短縮する提案がありました。地元貢献においては、積極的な市内業者の活用、有効なモニタリング手法の提案があり、全体として高い評価となりました。

6 総評

選定委員は第1回から第2回にわたる選定委員会において、プロポーザル実施要項に基づき厳正かつ公正な評価を行いました。2者から提出された提案書は、どちらも多数の大規模病院建設プロジェクトの実績に基づく、専門知識、施工技術、有効な仮設計画等、レベルの高い提案と本事業における積極的な取り組みが見られ、甲乙つけがたい内容でありました。

実績評価点と選定委員会において採点した技術提案の評価点と価格評価点を集計した結果、R者(大成・鎌田・南特定建設工事共同企業体)の評価点が最も高い結果となりました。

最後になりますが、限られた期間にも関わらず、非常に密度の高い優れた提案を作成された、各参加者の熱意と尽力に、選定委員一同心より感謝を申し上げます。

以上